

別紙

ばんえいアワード2021 受賞馬・受賞者一覧

部門	表彰項目	賞金	選定方式	選定基準	受賞馬／受賞者	受賞理由
馬	ベストホース (帯広市長賞)	500,000円	ファン投票 選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮したと思われる馬をファン投票を基に選定	メモロボブサップ	ファン投票で829票(27.4%・1位)を得票。 重賞2勝のみならず軽量戦のスピードスター賞など条件問わず年間通じて活躍し初挑戦の最高峰競走「ばんえい記念(BG1)」でも2着善戦。
	最優秀2歳馬	100,000円	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した2歳馬	キングフェスタ	世代最高峰のBG1競走イレネー記念含む世代重賞3勝 世代最多勝&最多取得賞金獲得
	最優秀3歳馬	100,000円	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した3歳馬	オーシャンウイナー	世代最高峰BG1競走「ばんえいダービー」 および一世代上との混合重賞「ポプラ賞」も制覇
	最優秀4歳馬	100,000円	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した4歳馬	キョウエイリュウ	世代最高峰BG1競走「天馬賞」制覇 世代最多取得賞金獲得
	最優秀5歳以上馬	100,000円	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した4歳馬	メジロゴーリキ	年間通じて古馬重賞で堅実な成績を収め、ばんえい競馬最高峰競走「ばんえい記念」を制覇。最多取得賞金獲得
	最優秀牝馬	100,000円	選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した牝馬	フォルテシモ	牝馬最高峰のBG1競走「ヒロインズカップ」制覇し牡馬混合重賞「銀河賞」牝馬重賞「クインカップ」でも3着と健闘
	特別賞	—	選定委員会	選定委員会による特別な発議	サクラヒメ	牡馬混合重賞「ばんえい菊花賞」やBG1競走「ばんえいオークス」をはじめファンに鮮烈な印象を与えた
騎手	ベストジョッキー (楽天競馬賞)	400,000円	ファン投票 選定委員会	年度を通じて最も優秀なパフォーマンスを発揮した騎手を、ファン投票を基に選定	阿部 武臣騎手	ファン投票で722票(24.0%・1位)を得票 2年連続リーディング1位(155勝)、騎乗数(1,120回)・連対率(27.9%)・取得賞金(88,159,000円)いずれも1位
	特別賞	—	選定委員会	選定委員会による特別な発議	渡来 心路騎手	強気の騎乗姿勢で今年度重賞初制覇から計5勝を挙げ、 リーディング2位(132勝)と躍進。
	リーディング表彰 (日刊スポーツ賞)	—	成績	年度を通じて最も多くのレースに優勝した騎手上位5名	1位:阿部 武臣 2位:渡来 心路 3位:鈴木 恵介 4位:西 謙一 5位:西 将太	2021年度勝利度数順リーディング1-5位
生産者	最優秀生産者	300,000円	選定委員会	年度を通じて生産馬が最も優秀なパフォーマンスを発揮したと思われる生産者	山根 福司氏	リーディング2位(49勝)ながら重賞馬やオープンクラスの馬を多く輩出し最多取得賞金獲得。
厩舎	最優秀厩舎	300,000円	選定委員会	年度を通じて所属馬に最も優秀なパフォーマンスを発揮させた厩舎	坂本 東一厩舎	調教師リーディング1位(126勝)。メモロボブサップ、フォルテシモ、カイセドクターら重賞馬だけでなく幅広く活躍馬を輩出。勝率・連対率もトップでファンの信頼にも応える。

別紙

ばんえいアワード2021 ファン投票結果

■ベストホース

Rank	競走馬名	ネット	リアル	合計
1	メムロボブサップ	599	230	829
2	メジロゴーリキ	390	42	432
3	アアモンドゲンシン	208	66	274
4	アオノブラック	183	48	231
5	キタノユウジロウ	166	55	221
6	センゴクエース	59	34	93
7	サクラヒメ	66	22	88
8	シンザンボーイ	54	18	72
9	ヤマカツエース	62	6	68
10	キョウエイリュウ	44	14	58
11	ミスタカシマ	39	14	53
12	ミノルシャープ	52	1	53
13	キングフェスタ	33	15	48
14	ゴールドハンター	34	4	38
15	マツカゼウンカイ	30	3	33
16	オーシャンウイナー	17	15	32
17	コマサンブラック	22	7	29
18	カンシャノココロ	22	5	27
19	カイセドクター	18	4	22
20	イオン	14	6	20
21	ウンカイタイショウ	16	2	18
22	ハクタイホウ	14	4	18
23	シンエイポブ	11	6	17
24	ゴールドデンフウジン	12	3	15
25	ナカゼンガキタ	10	5	15
26	コウシュハレガシー	12	1	13
27	アフロディーテ	12		12
28	コマサンエース	9	2	11
29	インビクタ	10		10
30	キンツルモリウチ	4	6	10
31	センリョウボス	10		10
32	プチオ	1	8	9
33	ヤマトタイコー	6	3	9
	その他	53	90	143
	合計	2,292	739	3,031

■ベストジョッキー

Rank	騎手名	ネット	リアル	合計
1	阿部 武臣	504	218	722
2	渡来 心路	405	123	528
3	西 謙一	264	45	309
4	鈴木 恵介	218	68	286
5	西 将太	169	43	212
6	菊池 一樹	126	43	169
7	松田 道明	93	33	126
8	藤本 匠	97	21	118
9	金田 利貴	70	36	106
10	藤野 俊一	56	19	75
11	船山 蔵人	63	12	75
12	島津 新	52	16	68
13	竹ヶ原 業耶	35	15	50
14	赤塚 健仁	40	6	46
15	村上 章	29	15	44
16	長澤 幸太	29	7	36
17	舘澤 直央	22		22
18	林 康文	12	7	19
19	中山 直樹	6	5	11
20	松本 秀克	9	2	11
	無効		5	5
	合計	2,299	739	3,011

別紙

＜ばんえいアワード2021選定委員会 選定経過＞

■最優秀2歳馬／キングフェスタ号

最高峰のBG1競走イレネー記念のほか世代重賞を3勝し世代最多勝&最多取得賞金を獲得したキングフェスタ号が文句なく満場一致で選出された。

■最優秀3歳馬／オーシャンウイナー号

牡馬混合のばんえい菊花賞およびBG1競走ばんえいオックスを制したサクラヒメ号を評価する声もあったが、3歳3冠すべてに出走し世代最高峰のBG1競走ばんえいダービーの他、一世代上との混合重賞ポプラ賞も制したオーシャンウイナー号の実績が評価され最終的には満場一致で選出された。

■最優秀4歳馬／キョウエイリュウ号

6頭が重賞を1つずつ制した混戦の世代。MEMロボブサップに金星を挙げたゴールドハンターや年間通じて堅実な成績をあげたカイセドクターを推す声もあったが、最終的には世代最高峰のBG1競走天馬賞を制したキョウエイリュウ号が評価され満場一致で選出された。

■最優秀5歳以上馬／メジロゴリーキ号

古馬重賞を皆勤し堅実に走り、最高峰レース・ばんえい記念と古馬重賞・岩見沢記念を制し最多取得賞金を獲得したメジロゴリーキ号と、ばんえいグランプリ・チャンピオンカップの重賞2勝だけでなく軽量戦のスピードスター賞からばんえい記念(2着)まで条件問わず年間通じて活躍したMEMロボブサップ号の2頭が甲乙付け難いと議論になり、最終的には多数決によりメジロゴリーキ号が僅差で選出された。

■最優秀牝馬／フォルテシモ号

直接対決しない世代も混合で選定する部門のため今年も評価が分かれた。牝馬重賞カーネーションカップや準重賞のレディースカップを制したシンエイポフ号を評価する声もあったが、牡馬混合重賞ばんえい菊花賞とBG1競走ばんえいオックスを制し牝馬最多取得賞金を獲得したサクラヒメ号と、古馬混合BG1競走ヒロインズカップを制したフォルテシモ号の2頭を推す声が拮抗し、最終的には多数決によりフォルテシモ号が僅差で選出された。

■ベストホース／MEMロボブサップ号

最優秀5歳以上馬部門の議論を踏まえ、ファン投票1位(829票・27.4%)を獲得し、メジロゴリーキに引けを取らない実績を挙げたMEMロボブサップ号が文句なく満場一致で選出された。

■ベストジョッキー／阿部 武臣騎手

ファン投票1位(722票・24.0%)を獲得し、2年連続リーディング1位(155勝)、騎乗数(1,120回)・連対率(27.9%)・取得賞金(88,159,000円)いずれも1位の実績を評価され、文句なく満場一致で選出された。

■最優秀生産者／山根 福司氏

1着・2着・3着数や出走回数、出走頭数で全てトップを獲得した小森唯永氏と、それらの項目でほぼ小森氏に次ぐ成績をあげ、最多取得賞金を獲得した山根福司氏の2氏を評価する声が挙がったが、最終的には重賞馬だけでなく上級クラスの活躍馬を多く輩出し、馬産にとって重要となる牝馬でフォルテシモを生産、十勝の生産者が上位を占める中で釧路地区の生産を支えた山根福司氏が評価され、最終的には多数決で選出された。

■最優秀厩舎／坂本 東一厩舎

リーディング上位4厩舎のそれぞれ高いパフォーマンスに甲乙つけがたいと評価されたが、MEMロボブサップ号・フォルテシモ号・カイセドクター号の重賞馬だけでなく幅広く活躍馬を輩出し、勝率(13.1%)・連対率(25.7%)でトップの成績をあげ、ファンの信頼にも貢献した坂本東一厩舎を評価する声が多く、最終的には満場一致で選出された。

■特別賞／サクラヒメ号

牡馬混合重賞ばんえい菊花賞とBG1競走ばんえいオックスを制し5連勝と鮮烈な印象を与え、最優秀3歳馬・最優秀牝馬の両部門でいずれも選出馬と遜色ない評価を受けたサクラヒメ号に特別賞を授与すべきとの声が挙がり、満場一致で決定した。

■特別賞／渡来 心路騎手

銀河賞で初重賞制覇を挙げると瞬間に重賞5勝。阿部武臣騎手に次ぐリーディング2位に躍進した渡来心路騎手に対し、今後の更なる躍進を期待して特別賞を授与すべきとの声が挙がり、満場一致で決定した。

＜ばんえいアワード2021選定委員会 名簿＞

(順不同・敬称略)

所属	氏名
帯広市	ばんえい振興室 室長 滝沢 仁
十勝毎日新聞社	編集局長 高久 佳也
北海道新聞社	帯広支社長 南部 謙治
北海道競馬記者クラブ	道新スポーツ 部次長 及川 健一
競馬ブック	トラックマン 木本 利元
NPO法人とかち馬文化を支える会	顧問 斎藤 修
楽天競馬	スペシャルアドバイザー 古谷 剛彦